



A

山を知る
10のQ&A

安全編

Q



山 を 考 え る

安全編

「山の日」制定協議会

1

朝、テレビの天気予報で降水確率が0%となっていました。雨対策は？

- ① 0%なので雨具を持つ必要はない
- ② 標高1500m以上の山に登る際には雨具を持っていく
- ③ たとえ予報が0%でも雨具は必ず持っていく

2

山や自然の中で自分の位置を把握する方法は、次のうちではどれでしょう？

- ① 知っていそうな人が来るまで待つ
- ② 地図とコンパスで現在地を確認
- ③ 道標や掲示板のあるところまで行く

3

山の中で休息を取るのに最適な場所は、次のなかではどこでしょう？

- ① 切通しなどよく風が通るところ
- ② 見晴らしがよく風当たりのいいところ
- ③ 平坦で風をさえぎることができる場所

4

仲間と登山をするとき、歩くペースは、誰に合わせてたらいいのでしょうか？

- ① 仲間全員の平均値を基準に歩く
- ② 一番体力の弱い人に合わせて歩く
- ③ 各自が自由なペースで歩き、頂上で会えばいい

5

山の中で体調が悪くなった仲間がいます。次のうち何をしてあげますか？

- ① 何とか頑張れるように、大きな声で励ます
- ② パーティーを離れ、一人で帰ってもらう
- ③ 休憩し荷物を仲間で分担して下山する

6

下山途中、道に迷ったと思ったら、どう対処するのが正しいでしょう？

- ① ただちに行動を中止してビバークする
- ② 分かるところまで登り返して考える
- ③ 方角を確かめて歩きやすそうなところを下る

7

登山の際に、いざというときのための必需品は、次のうちどれですか？

- ① ヘッドランプ、救急医薬品、非常食
- ② 古新聞紙、大型ポリタンク、作業手袋
- ③ カセットコンロ、ヘルメット、ローソク

8

仲間と山登りに行く場合の判断・意思決定で最適と思われる方法は？

- ① 判断に迷ったら多数決で決定する
- ② 一人一人の判断により別行動をする
- ③ 事前にリーダーを選任し決定権を委ねる

9

登山道で登山者どうしがすれ違う際、正しい対処法を選んでください。

- ① 下る人のほうが早いので登ってくる人が待つ
- ② 登りのほうが体力の負担が大きいため下る人が待つ
- ③ 臨機応変に判断して対処する

10

登山の前に、いざという時に備えてやるべき最も重要なことは何ですか？

- ① 登山届を提出して行動計画を各方面に伝えておく
- ② 携帯電話を持ち、どこからでも助けを呼べるようにする
- ③ 山岳保険に入って万一のときに備える

山を知る
10のQ&A
安全編

答えはウラにあります